

表 紙 含：（１３枚）
仕様書番号：１５号
作成年月日：令和５年４月２０日
作成部隊名：北富士駐屯地業務隊管理科

79号建物シャワー設備改修工事
仕 様 書

件 名	79号建物シャワー設備改修工事	図面番号	1 / 13
図面名称	表 紙	縮 尺	

仕 様 書

- 1 件 名
79号建物シャワー設備改修工事
- 2 場 所
山梨県南都留郡忍野村忍草3093 陸上自衛隊北富士駐屯地
- 3 概 要
シャワー室改修 一式

共 通 仕 様 書

- 1 一般事項
 - (1) 本仕様書に記載してある事項のほか、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編、機械設備工事編、電気設備工事編）」（最新版）（以下、「共仕」）及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編、機械設備工事編、電気設備工事編）」（最新版）（以下「共改仕」）、「防衛省整備計画局制定の土木工事共通仕様書」（最新版）を準拠並びに官側の指示による。
 - (2) 適 用
 - ア 本仕様書は、陸上自衛隊北富士駐屯地において実施する、機械設備等の工事及び修理に適用する。
 - イ 本仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、受注者の責任において履行すべきものとする。
 - (3) 用語の定義
 - ア 現場代理人とは、本仕様書に規定する受注者側の工事及び修理責任者をいう。また、工事及び修理を総合的に把握し、工事及び修理を円滑に実施するために官側との連絡調整を行う者をいう。
 - イ 工事及び修理検査とは、本仕様書に規定するすべての工事及び修理の完了の確認、または毎月の支払いの請求に関わる工事及び修理の終了の確認をするために官側が指定した検査官が行う検査をいう。
 - (4) 官公署その他への届出手続き等
 - ア 工事及び修理の着手、施工、完成に当たり関係官公署その他の関係機関への必要な手続き等を遅滞なく行う。
 - イ アに規定する届出手続き等を行うに当たっては、届け出内容について、あらかじめ監督官に報告する。

件 名	79号建物シャワー設備改修工事	図面番号	2 / 13
図面名称	共通仕様書	縮 尺	

ウ 関係法令等に基づく官公署その他の関係機関の検査においては、その検査に必要な資機材、労務等を提供する。

(5) 書類の書式等

書面を提出する様式（提出部数を含む）は、公共建築工事標準書式によるほか、監督官の指示による。ただし、別に定めがある場合を除く。

(6) 仕様書等の取扱い

本仕様書は、工事及び修理のために使用する以外の目的で第三者に使用させない。また、その内容を漏えいしない。ただし、あらかじめ監督官の承諾を受けた場合は、この限りではない。

(7) 疑義に対する協議等

本仕様書に定められた内容に疑義が生じた場合又は現場の納まり、取合い等の関係で本仕様書によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、官側と協議し、その指示に従い実施する。

(8) 関係法令等の遵守

工事及び修理の実施に当たり、駐屯地の規定を遵守するとともに適用を受ける関係法令等を遵守し、工事及び修理の円滑な進行を図る。

(9) 施工条件

工事及び修理を行う時間は、原則として平日 08 時 30 分～17 時 00 分までとする。なお、工事及び修理日時を変更する場合は、事前に監督官の承諾を受ける。

(10) 受注者の負担の範囲

ア 工事及び修理の実施に必要な施設の電気、ガス、水道等の使用に係る費用は、受注者の負担とする。ただし、設備の試運転に関する必要最小限の電気、ガス、水道等の使用を除く。

イ 工事及び修理に必要な工具、計測機器等の器材は、設備機器に付属して設置されているものを除き、受注者の負担とする。

(11) 工事及び修理担当者

ア 受注者は、現場代理人を定め、官側に届け出る。また、現場代理人を変更する場合も同様とする。

イ 現場代理人は工事及び修理担当者以上の経験、知識及び技能を有する者とする。なお、現場代理人は、工事及び修理担当者を兼ねることができる。

ウ 工事及び修理担当者は、その作業等の内容に応じ、必要な知識及び技能を有するものとする。

エ 法令等により作業等を行う者の資格が定められている場合は、当該資格を有する者が作業等を行う。

件 名	79号建物シャワー設備改修工事	図面番号	3 / 13
図面名称	共通仕様書	縮 尺	

オ 官側は、工事及び修理担当者の工事及び修理不履行、著しく不適格と明らかに認められる者があった場合には、その理由を明示し、必要な措置を求めることができる。その場合、受注者は、工事及び修理に支障をきたさないように必要な措置を行わなければならない。

(12) 報告書の書式等

報告書の書式は、別に定めがある場合を除き、事前に監督官の承諾を得る。

(13) 安全管理

ア 工事及び修理の実施にあたっては、常に整理整頓を行い、危険な場所には必要な安全措置を講じ事故防止に努める。

イ 受注者側の不注意により建物等を損傷させた場合は、受注者の責任において原状に復旧することとする。

(14) 保全の措置

許可を受けていない場所への立入は、厳禁とする。ただし、工事及び修理に際して立入りの必要が生じた場合は、官側と調整し所定の手続きをすることとする。

(15) 関連業務との調整

本工事及び修理とは、契約外で関連及び調整を生じる工事及び修理が発生した場合については、官側と協議しその指示に従う。

(16) 材 料

ア 「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律」（以下「グリーン購入法」という。）により、環境負荷を低減できる材料を選定するように努める。

イ 使用する材料の選定に当たっては、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮する。

ウ 工事及び修理に使用する材料は、アスベストを含有しないものとする。

(17) 材料の品質等

工事及び修理に使用する材料は、本仕様書に定める品質及び性能を有する新品とする。ただし、仮設に使用する材料は、新品でなくてもよい。

(18) 材料の検査等

現場に搬入した材料は、種別ごとに監督官の検査を受ける。また、現場に搬入した材料のうち、変質等により工事及び修理に使用することが適当でないと監督官の指示を受けたものは、直ちに工事及び修理現場外に搬出する。

(19) 材料の保管

搬入した材料は、工事及び修理に使用するまで、変質等させないように保管する。

件 名	79号建物シャワー設備改修工事	図面番号	4 / 13
図面名称	共通仕様書	縮 尺	

(20) 発生材の処理等

ア 発生材の抑制、裁量、再資源化及び再生資源の積極的活用に努める。なお、本仕様書に定められた以外に発生材の再利用、再資源化及び再生資源の活用を行う場合は、監督官と協議し、その指示に従うものとする。

イ 発生材の処理は、次による。

(ア) 発生材のうち、官側に引渡しを要するものは、金属類とし、監督官の指示を受けた場所に整理のうえ、発生材調書を作成して監督官に提出する。

(イ) 前項以外のものは、すべて構外に搬出し「建設工事にかかる資材の再資源化等に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、その他関係法令等によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理する。なお、産業廃棄物に関しては、マニフェストの写し（A、B 2、D、E 票）を契約工期内に提出するものとする。

(21) 提出書類

ア 現場代理人等通知書

イ 工程表

ウ 日 誌

エ 打ち合せ簿

オ 施工体制台帳及び施工体系図（必要な場合）

カ 発生材調書

キ その他官側の指定するもの

ク 官側より受けた仕様書等はすべて受注者等に残してはならない。関連した情報が漏えいした場合は、受注者がすべて責任を負うこととする。

(22) 写真撮影

工事及び修理の実施に伴い、作業前・作業後及び作業中の隠ぺいとなる箇所、材料搬入、主要な作業段階の実施状況、その他官側の指示した箇所を撮影し、写真帳（A 4 S 版）に整理し、検査前に監督官に提出する。

件 名	7 9 号建物シャワー設備改修工事	図面番号	5 / 1 3
図面名称	共通仕様書	縮 尺	

特記仕様書

1 特記事項

(1) 内装改修工事

ア 部材及び工法については「共改仕（建築工事編）」に基づき実施するものとする。

イ 内装工事の種別及び工法は表 1 のとおりとする。

表 1

種 別	適用箇所	工 法	備 考
軽量鉄骨下地	シャワールーム	6. 7. 4	
けい酸カルシウム板張り	シャワールーム	6. 1 3. 3	
ビニル床シート張り	床面	6. 8. 3	
壁及び天井下地	壁及び天井下地	6. 5. 9	
複層塗材 E	壁面	表 1 5. 5. 1	
脱衣棚撤去取付	壁面	—	「図面番号 9, 1 0」
防水石膏ボード	天井	6. 1 3. 3	
EP-G 塗り	天井	表 7. 9. 1	

ウ 部材の規格、数量及び施工範囲は「図面番号 1 0」のとおりとする。

エ 床面及び壁面の下地調整は、既存面（モザイクタイル）の表面から軒系下地調整塗材を用いて施工を実施すること。また、本製品の施工要領に基づいて実施すること。

(2) 電気設備工事

ア 部材及び工法については「共仕（電気設備工事編）」に基づき実施するものとする。

イ 電気設備工事の種別及び工法は表 2 のとおりとする。

表 2

種 別	適用箇所	工 法	備 考
金属線ぴ	シャワー室	2. 8. 3	
電線管		2. 3. 2	
ケーブル		2. 1 0. 1. 3	
スイッチボックス等		表 2. 2. 2	
LED 照明器具		2. 1 4. 3	
火災報知器設置		2. 2 4. 1	
手元開閉器等		2. 1. 2	試験 1. 2 0. 3
盤取付		3. 1. 1	

件 名	7 9 号建物シャワー設備改修工事	図面番号	6 / 1 3
図面名称	特記仕様書	縮 尺	

特記仕様書

ウ 部材の規格、数量及び施工範囲は「図面番号 1 1」のとおりとする。

(3) 機械設備工事

ア 部材及び工法については「共仕（機械設備工事編）」に基づき実施するものとする。

イ 機械設備工事の種別及び工法は表 3 のとおりとする。

表 3

種 別	適用箇所	工 法	備 考
給水管	シャワー室	2. 4. 7	試験 2. 9. 3
給湯管		2. 4. 9	試験 2. 9. 4
排水管及び通気管		2. 4. 8	
保温材		3. 1. 3	配管別 表 2. 3. 5
ダクト		2. 2. 4	
洗面台		2. 1. 2. 3	
配管撤去		2. 8. 2	共改仕(機械設備工事編)

ウ 部材の規格、数量及び施工範囲は「図面番号 1 1～1 3」のとおりとする。

3 業務要領

- (1) 新設部材については、事前に官側へ承認図等を提出し、承諾を得たのち、製作・発注を実施すること。
- (2) 作業実施日については、事前に工程表を提出し、官側と調整し決定すること。

件 名	7 9 号建物シャワー設備改修工事	図面番号	7 / 1 3
図面名称	特記仕様書	縮 尺	



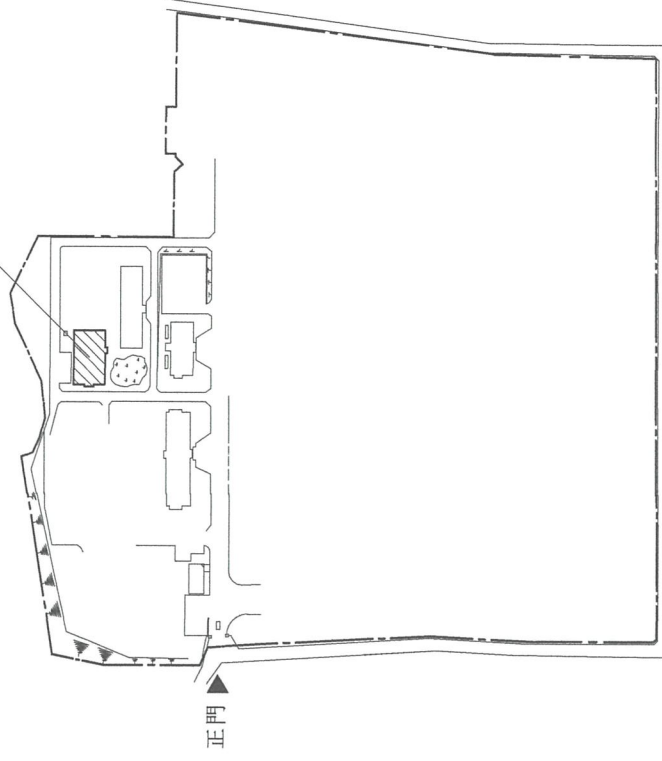
○工事場所(北富士駐屯地内)



案内図 1: Free



79号建物

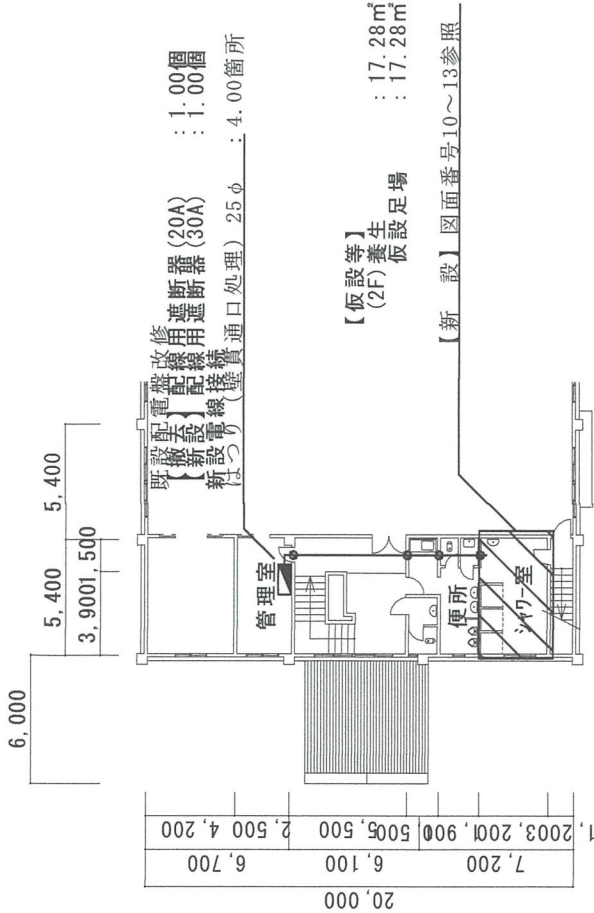


：工事場所 シャワー設備改修工事

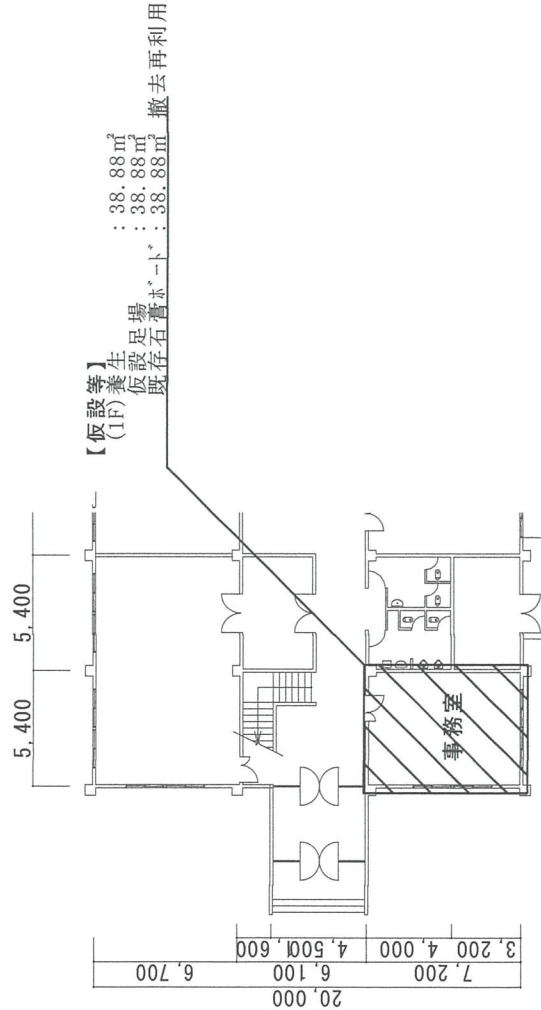


北富士駐屯地配置図 1: Free

工事件名	79号建物シャワー設備改修工事	図面番号	8/13
種 別	案内図、配置図	縮 尺	1/X
陸上自衛隊北富士駐屯地業務隊			



7 9 号 2 階 平面図 S=1/250

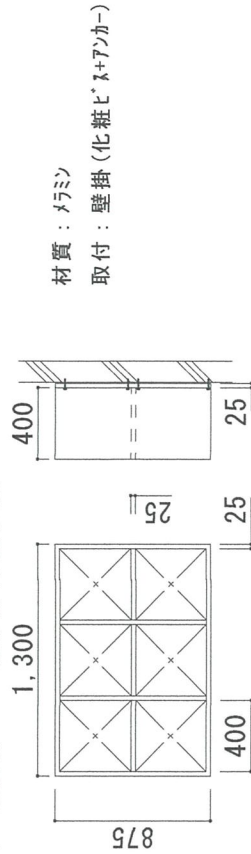


7 9 号 1 階 平面図 S=1/250

1 施工条件

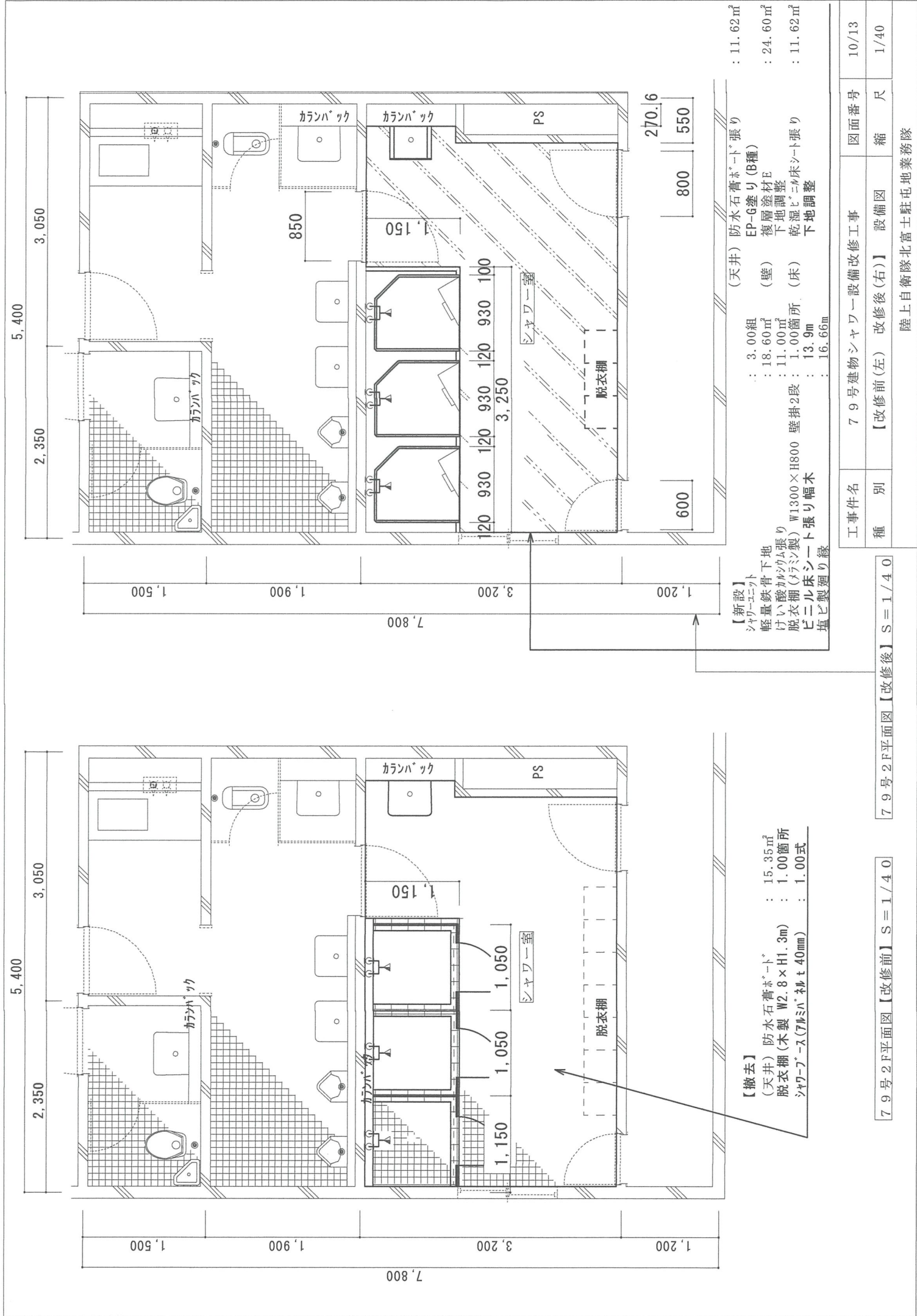
- (1) 施工場所 . . . 【主】シャワー室 (2 階) 【副】事務室 (1 階)
- (2) 壁厚 : 120mm 、 床厚 : 150mm
- (3) 部屋高さ . . . (FL～天井) 2,500mm (天井裏) 720mm
・ シャワー室 . . . (FL～天井) 2,800mm (天井裏) 1,100mm
・ 事務室 . . . (FL～天井) 2,800mm (天井裏) 1,100mm
- 2 使用材料 (参考)
- (1) 天井 : 防水石膏ボード張り [目地シーリング、EP-G (B 種)]
- (2) 壁 : 100 角タイル [下地調整]
- (3) 床 : 乾湿ビニル床シート [田島 ハーモニー・エターナル EM PM-127M (2.0mm) 又は同等以上]
見切り材 [シワ U-11]
- (4) シャワーユニット [INAX SPB-0808LBEL 又は同等以上]
・ 天井換気扇 [UF-24B]
・ サモ水洗 [BF-WL247TNX-PU]
・ タイル掛け [TB-400E-K]
・ 照明 [LDA-C1-2A]
・ 収納ハック [BN-F520A (1)/N86]
・ 出入口用サッシ含む
- 軽量鉄骨下地 [65 形]、けい酸カルシウム板 [NM-1217, EP-G (B 種)]

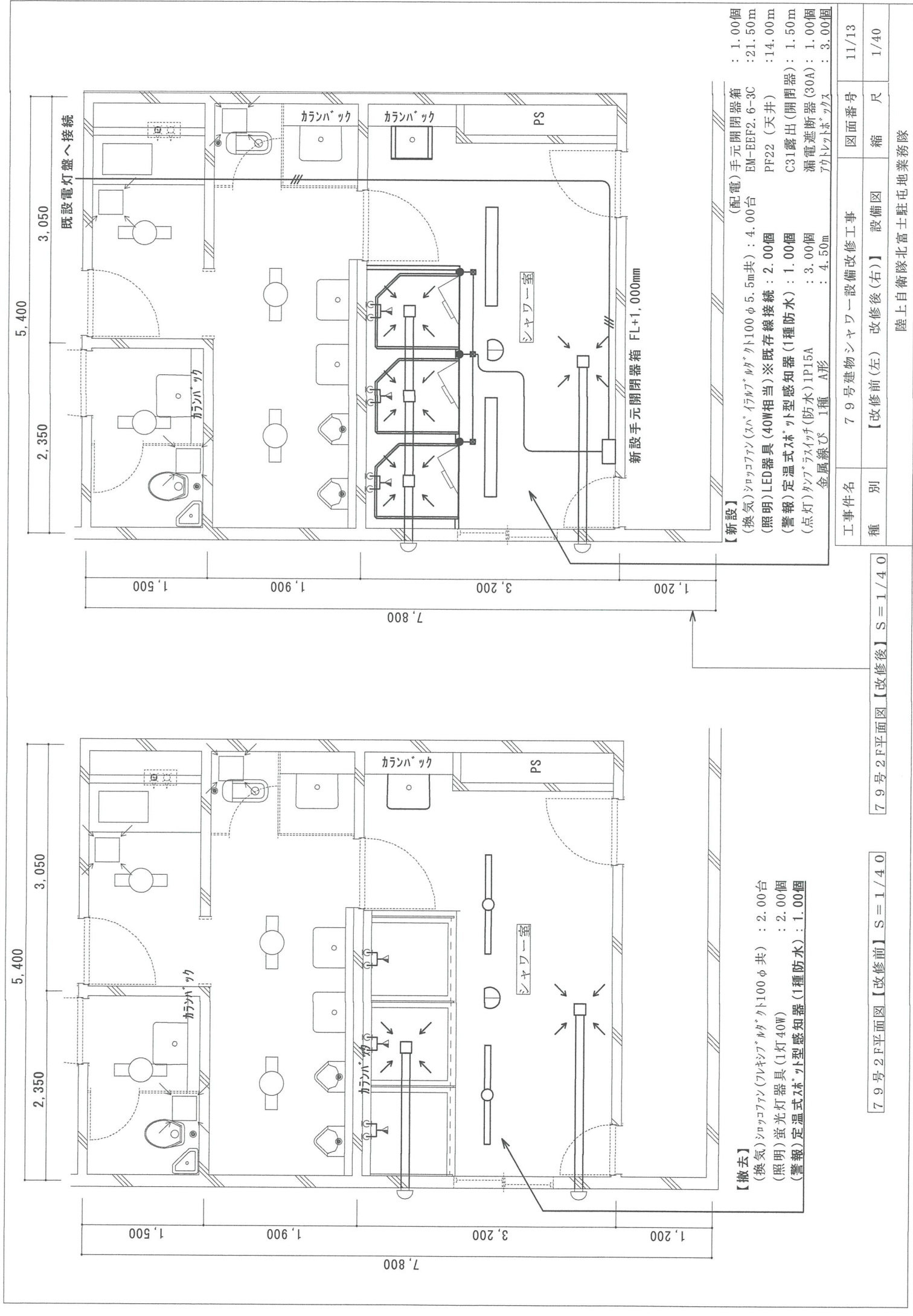
(5) 脱衣棚 : 製作品 (下図参照)



- (6) 排水管 [VP]
- (7) 給水管 [SGP-VB※ガラスカーネル保温筒]
- (8) 給湯管 [HTLP※ガラスカーネル保温筒]
- (9) 手洗い器 [INAX L-A951KM2E/BW1 (※電池式自動水栓)]
- (10) ショックアブソーバー [三菱 VD-15Z13-BL]
- (11) LED 照明器具 [NNF41038JL TE9※ランプ : LD140SN2938K 共]

工事件名	7 9 号建物シャワー設備改修工事	図面番号	9/13
種 別	全体平面図 施工条件等	縮 尺	図示
陸上自衛隊北富士駐屯地業務隊			





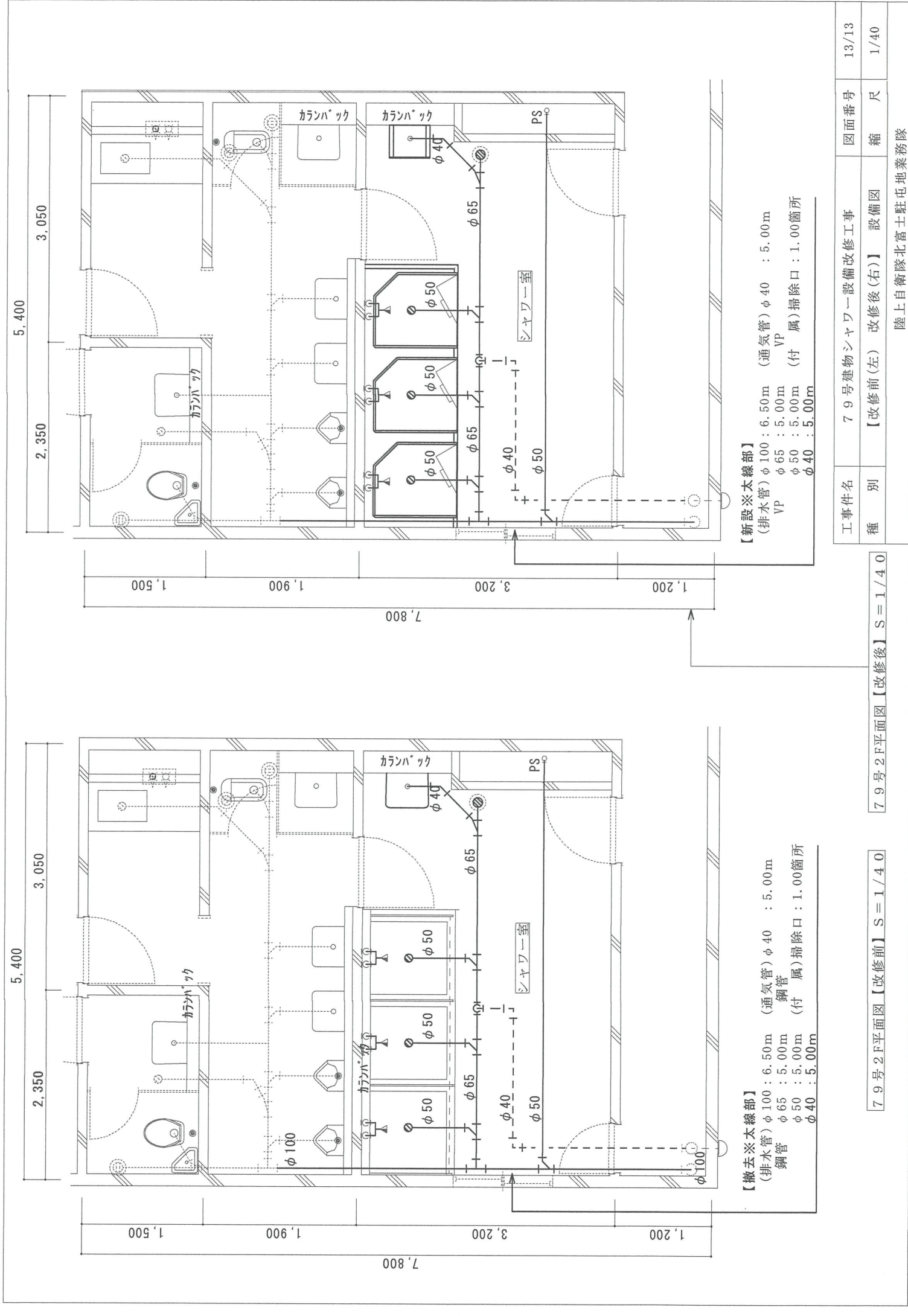
【撤去】		(換気)シロッコファン(フレキシブルダクト100φ共) : 2.00台	(配電)手元開閉器箱 : 1.00個
		(照明)蛍光灯器具(1灯40W) : 2.00個	EM-EEF2.6-3C : 21.50m
		(警報)定温式火災型感知器(1種防水) : 1.00個	PF22 (天井) : 14.00m
			C31露出(開閉器) : 1.50m
			漏電遮断器(30A) : 1.00個
			アクトレボトックス : 3.00個

【新設】		(換気)シロッコファン(フレキシブルダクト100φ5.5m共) : 4.00台	(配電)手元開閉器箱 : 1.00個
		(照明)LED器具(40W相当)※既存線接続 : 2.00個	EM-EEF2.6-3C : 21.50m
		(警報)定温式火災型感知器(1種防水) : 1.00個	PF22 (天井) : 14.00m
		(点灯)ダウンライト(防水)1P15A : 3.00個	C31露出(開閉器) : 1.50m
		金属線び 1種 A形 : 4.50m	漏電遮断器(30A) : 1.00個
			アクトレボトックス : 3.00個

工事件名	79号建物シャワー設備改修工事	図面番号	11/13
種別	【改修前(左) 改修後(右)】	設備図	1/40

79号2F平面図【改修後】 S = 1 / 40	
79号2F平面図【改修前】 S = 1 / 40	

陸上自衛隊北富士駐屯地業務隊



79号2F平面図【改修後】 S = 1 / 4 0

79号2F平面図【改修前】 S = 1 / 4 0

工事件名	79号建物シャワー設備改修工事	図面番号	13/13
種 別	【改修前(左) 改修後(右)】 設備図	縮 尺	1/40